

たびとしょ Cafe

旅の図書館では、観光に関わる皆様の交流を深めていただくことをねらいとして、「たびとしょ Cafe」を開催しています。

第10回

「観光資源評価」から考える日本の魅力の原点

～観光資源の見方、見せ方～

ゲストスピーカー：溝尾 良隆 氏

(立教大学名誉教授)

当財団では全国の観光資源の客観的・総合的評価の必要性を認識し、1968年に自主研究「観光資源調査の手法」を実施しました。その後、受託調査を契機に「全国観光資源台帳」を整理し、観光計画策定や観光レクリエーション適地選定、持続可能な観光地づくりなどさまざまな場面で活用してきました。

一方で、変化する観光動向及び観光活動を勧奨し、1999年、2011年には評価の見直しを実施。2014年には特A級及びA級資源を掲載した『美しき日本-旅の風光』を発刊しました。

今回は、特別地域観光資源（B級資源）の公開（2017年7月）に際し、本研究会のアドバイザーを務めていただいた溝尾良隆氏（立教大学名誉教授）をお招きし、観光資源評価の意義や検討経過で見てきたことなどをお話いただきます。観光活動が多様化していくなかで、日本の魅力の原点とは何か、地域として地元の資源をどのように捉え、どのように魅力づくりをおこなっていくべきかについて考えてみたいと思います。



◆ゲストスピーカープロフィール◆

立教大学名誉教授。理学博士。公益財団法人日本交通公社評議員。1941年東京都生まれ群馬県育ち。東京教育大学理学部地理学専攻卒業後、株式会社日本交通公社外人旅行部に入社。その後、財団法人日本交通公社へ移籍。1989年立教大学社会学部観光学教授。観光学部長、日本観光研究会会長などを歴任。著書に『改訂新版 観光学：基本と実践』（古今書院、2015年）、『ご当地ソング、風景百年史』（原書房、2011年）、『観光学と景観』（古今書院、2011年）、『観光学の基礎』（原書房、2009年、共著）、『観光事業と経営：たのしみ列島の創造』（東洋経済新報社、1990）など多数。

日時 2017年8月21日（月）17:30～19:30

場所 (公財)日本交通公社 ライブラリーホール
〒107-0062 東京都港区南青山2-7-29
日本交通公社ビル

対象 観光研究者、観光実務者、学生
(観光行政に関わる方、地域の観光関係者) など

定員 20名程度（先着順）

参加費 500円（お1人様／軽食・飲み物付き）
※当日、受付でお支払いください。

申込方法 お申し込みは当財団ホームページの申し込みフォームよりお願いいたします。
<https://www.jtb.or.jp/library/event>



※(公財)日本交通公社・旅の図書館は2016年8月に南青山に移転しました。ご来訪の際は、ご注意ください。